

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-019070-01

作成日：2022 年 4 月 11 日 (2 版)

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

がん薬物療法を受けるがん患者の緊急入院に関する実態調査

2. 研究の目的

本研究の目的は北海道地方都市に立地する病院で外来がん薬物治療を受ける患者さんの緊急入院について実態調査を行い、緊急入院となった患者さんの傾向を明らかにすることです。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

手稲溪仁会病院において、2017 年 4 月～2018 年 3 月までの期間に腫瘍内科外来で初回診察をし、その後がん薬物療法を導入した患者さん 201 名

1) ●研究に用いる試料・情報の種類

【評価項目（調査項目）】

①患者背景（腫瘍内科初診時における年齢、性別、癌腫、病期、PS 等）

②家族背景（独居／同居）

③緊急入院の有無（腫瘍内科初診時から 2018 年 3 月 31 日までの緊急入院日数・理由及び転帰（自宅退院／転院/死亡/30 日以内の再入院）

【解析・分析方法】

各項目ごとに集計し、非緊急入院群と緊急入院群の 2 群に分けて比較検討を行います。

また、緊急入院群においては入院理由や診療の詳細について調査し集計します。

●試料・情報の利用方法

上記カルテ情報を研究責任者が集約して解析を行います。いずれのデータも診療の中で得られた情報であり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

●研究期間

実施許可日～2023 年 3 月 31 日

4. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する試料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果を発表する予定です。取り扱う試料・情報は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111（代表）

研究責任者：手稲溪仁会病院 教育研究・治験センター 島津 真理子